



あと少しの工夫で もっと伝わります！

♥ 耳が聞こえない方といっても、いろいろな方がいらっしゃいます。ご高齢であったり、子どもの頃に聴力をなくされたり、なかには日本語の文章を読むことが苦手という方もいます。

その場合、話し言葉をそのまま書いたり、普通に文章を書いたりしても伝わらないことがあります。

そのために筆談では、

「できるだけ簡単な短文で」

「簡潔に」

「具体的に」

が求められます。

また、専門的な言葉を避け、相手の反応を見ながら筆談するように心がけましょう。

♥ 絵や地図を使って、視覚的に伝える工夫をすると、より分かりやすくなります。

♥ 相手の質問をしっかりと受け止めましょう。そうすると、相手に伝わりやすくなります。

♥ うなづく、首を横に振る、表情を豊かにする、指差しをするなど、身ぶり手ぶりを加えながら、相手の反応をよく確認して、筆談をすすめてみましょう。

♥ 中途失聴の方は、聞こえる人と同じように言葉を発することができます。そのため話し相手は「聞くこともできる」と勘違いして対応してしまうことがあります。気をつけましょう。

Q1 敬語を使わないと失礼ではないの？

A1 失礼ではありません。

敬語を使いすぎると意味が伝わりにくくなること
があます。

丁寧な表現や気持ちは、ことば以外で伝えま
しょう。

例えば、文字を指差しながら、にっこり笑って
みたり、簡単な絵文字や顔文字を添えてもか
まいません。

必要なことは、できるだけ簡潔に、丁寧な表現
は表情や態度で、表現しましょう。

Q2 「ひらがな」だけの方がわかりやすい？

A2 「ひらがな」ばかりの文章は、読みづらいもの
です。

理解度確かめながら、適度に漢字を使うと
意味が通じやすくなります。

Q3 なぜ縦書きではだめなの？

A3 書いている間、文字を隠してしまうので、書き
終わるまで読めないからです。

Q4 筆記用具がないけど、どうしたらいい？

A4 指で空中に書く(空書)、手のひらに書く、携帯
電話やスマホなども活用できます。

♥ 大切なポイントは、相手に伝わったかどうか
を思いやる気持ちです。



筆談入門ガイド



少しの工夫でもっと伝わる♡

柴田町福祉課

令和4年3月発行



筆談コミュニケーションのポイントと具体例

耳が聞こえない方とのコミュニケーション手段の一つに筆談があります。しかし、いざやってみようとする、とまどってしまうことがあります。

たとえば、お店でお水を出すときに「お水です」とわざわざ書く必要はありません。見ればわかるからです。

何を伝え、何を省くか、適切な言葉選びができるよう、いくつかポイントをご紹介します。

★筆談ポイント10か条

- 1 読みやすい文字で(大きめに)
- 2 短い言葉で、簡単に
- 3 日時は具体的に
- 4 適度に漢字を使う
- 5 わかりやすい言葉で
- 6 直接的に、具体的に
- 7 たとえ話は伝わりにくい
- 8 敬語を使いすぎない
- 9 横書きにする
- 10 アラビア数字(1 2 3)を使う



筆談ポイントの具体例

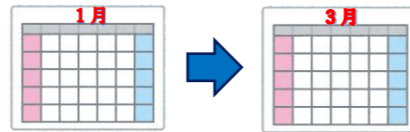
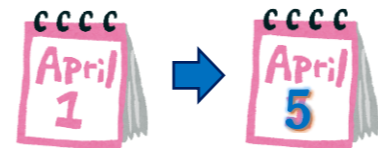
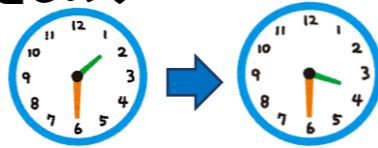
○ 良い例 × 悪い例

★ 短文、簡潔に

- この品の特徴は□□
- 使い方は△△
- 価格→○○円
- 本日の定食→やき肉定食

★ 具体的な日時をしめす

- × 2時間後
- 3時30分
- × 4日後
- 4月5日
- × 2カ月後
- 3月



★ 適度に漢字を使う

- × きょうははれですね
- 今日は晴れですね

★ 二重否定を肯定に

- × ないわけではない
- ある
- × できなくはない
- できる
- × 知らないことはない
- 知っている

★ 直接的な問いかけ

- 寒い？
- いくつ必要？
- お腹すいてる？



★ まわりくどい表現はシンプルに

- × 承服いたしかねます
- 納得できません
- × わかりかねます
- わかりません
- × 致しかねます・できかねます
- できません

★ 丁寧さは大切ですが、分かりやすさも大切に

- × お待ちいただいてもよろしいですか
- お待ちください

★ 電車が時間どおりに来ない時に「なにかあったのですか？」とメモを渡されたら？

- × 人身事故があって、遅れているという放送がありました。あと 15 分くらいで来るみたいですよ。
- 人身事故。15 分遅れ

★ ランチを選んでもらう時は？

- × 本日のランチは、から揚げとハンバーグがございますが、どちらになさいますか。
- から揚げ
ハンバーグ
どちらですか？



★ 医者から患者へ問診では？

- × どこか具合の悪いところはないですか？
- 痛いところは？

